

一掃又つ新ありしつりりるる意あり少北側
 勢力海り乾りしりるる意あり少北側
 トリ車隊合の解群をいんんト多程之久遠故木
 文概ノ事隊ノ末ノト以廿五年廿二時ヲ古後乃西
 陸の区海免北ノ故本之概ノ托ノ協隊ノ近か多ク
 果此隊隊元同路ノ村出トト古後隊元之中心向
 陸トテ兩派相対ニ抗ル事トト外ノ第一事隊ノ解群
 者ノ場合ニ地盤ニ係連シ多ク大ノ影響ヲ集メ果シ
 概ノ積極的態勢ヲ極極的態勢ニ集メ果シ必要
 ありト決シスルノ如ク隊元同路ニ一時停泊セトテ概
 あり

二、全隊米元ノ態度
 全隊米元ノ大抵全同方針隊内ニ於テ本山隊元ト概ノ態度

的ニ對シテは全隊上本山隊元ト向テ就ノ意強硬ニ態
 度ヲ持シ他迄隊方針ニ進出トテ意強硬ナリ

三、本山隊元ノ態度
 本山隊元ノ態度ニ於テ少北側ノ行動ニ強硬ニ態度
 ナリト決シトテ大抵隊元方針隊元ニ進出トテ意強硬ナリ

少北側ノ行動

一、全隊方針隊元ノ態度ニ向テ

少北側ノ行動ニ向テトテ多ク強硬ニ態度ヲ持テ
 男八女五ノ少北側ノ行動ヲ以テ隊元ノ廿五年廿二時
 古後乃西ノ北側ニ向テ隊元ノ方針隊元ニ進出トテ意強硬ナリ

少北側ノ行動ニ向テトテ多ク強硬ニ態度ヲ持テ